

NEWS RELEASE

報道関係 各位

2006年5月10日

第29回オリンピック競技(2008/北京)の ハンドボール参加資格基準について

標記について国際オリンピック委員会(IOC)を通じ、国際ハンドボール連盟(IHF)より連絡がありましたので、お知らせいたします。

記

1. ハンドボール競技

男子12チームによる大会

女子12チームによる大会

2. 選手/NOCによる割当人数

選手割当数 男子 180名(12チーム 選手各15名)

女子 180名(12チーム 選手各15名)

合計 選手360名

NOC1つあたりの最大数 男子1チーム選手15名、女子1チーム選手15名

3. 予選システム

オリンピック男・女ハンドボール競技(各12チーム)

a) 2007世界選手権(枠=1)

優勝国に出場資格がある。もし開催国(CHN)が優勝国の場合、世界選手権第2位チームに出場権が与えられる。

b) 開催国(枠=1)

オリンピック大会開催国は自動的に出場権を得る。

c) 大陸予選(枠=4)

4つの大陸連盟それぞれからの1チームに出場資格が与えられる(当該大陸選手権の機会において)。



NEWS RELEASE

アフリカ、アジア、ヨーロッパ、パンアメリカ（オセアニア大陸はない）
2007 世界選手権の優勝国(または開催国)が大陸予選でも優勝した場合、
当該大陸選手権 2 位チームに出場権が与えられる。

d) IHF 予選大会(枠 = 6)

残り 6 チームは以下のように決定される。

3 つの大会(男女それぞれ)に 4 チームがそれぞれ参加する。

男女各 12 チーム

参加チームは：

- ・ 2007 世界選手権で 2 位～7 位となった 6 チーム（開催国、大陸予選で既に出場資格のあるチームを除く）
- ・ 各大陸予選競技で最上位となったチーム(既に出場資格のあるチームを除く)

1 × アフリカ

1 × アジア

1 × ヨーロッパ

1 × パンアメリカ

1 × *

1 × * #

* これら 2 つの枠は、2007 世界選手権で最上位となった 2 大陸に割り当てられる。

もしオセアニアが 2007 世界選手権で 8 位～12 位に入った場合、この第 2 の枠が割り当てられるが、そうでない場合は 2007 世界選手権で第 2 位となった大陸のものとなる。

これらの 3 大会それぞれ 1 位、2 位がオリンピック大会の出場権を得る。

3 大会の構成

	大会 1	大会 2	大会 3
1	2007 世界選手権 2 位	2007 世界選手権 3 位	2007 世界選手権 4 位
2	2007 世界選手権 7 位	2007 世界選手権 6 位	2007 世界選手権 5 位
3	ヨーロッパ	アフリカ	アジア
4	パンアメリカ	*	* #



NEWS RELEASE

予選の予定表

a) 世界選手権

2007年1月19日～2月4日 男子世界選手権 (GER)

2007年12月2日～16日 女子世界選手権 (FRA)

c) 大陸予選

ヨーロッパ

2008年1月17日～27日 男子ヨーロッパ選手権 (NOR)

2006年12月7日～17日 女子ヨーロッパ選手権 (SWE)

アジア

2007年9月1日～10日 男子オリンピック予選 (JPN)

2007年8月25日～31日 女子オリンピック予選 (KOR)

アフリカ

2008年1月末までに 男女シニア・アフリカ諸国カップ (未定)

パンアメリカ

2007年7月14日～29日 男女パンアメリカ大会 (BRA)

d) I H F 予選

2008年5月末までに I H F 男子予選ラウンド

2008年3月末までに I H F 女子予選ラウンド

* 2008年6月1日までに予選競技を完了し、予選枠をNOCに確認しなければならない。

* 2008年7月23日：2008北京組織委員会へNOCからのエントリー用紙提出締切

